市営バスの運行方法検討に係る市民懇談会開催要領

1 目的

市営バスあさぴー号(以下「あさぴー号」という。)は、平成16年8月の試験運行以降、民間バス路線の撤退等による交通空白地域の解消や、元気で歩けるお年寄りの外出機会を支える「市民の足」として運行しており、平成25年度実績では年間利用者15万人を超え、運行当初と比べ倍増しており、初期の目論み通り推移していると言える。

しかし、超高齢社会の到来や、環境重視の生活スタイルへの転換、バリアフリー 法の強化など、あさぴー号をとりまく環境は大きく変わり、市民からは運行頻度の 向上や朝夕運行など、新たな要望も出ていることから、現在、あさぴー号の適切な 運行目的やサービス水準を明確にし、それに対応した新規路線の検討や、車両更新 に備えた新規車両の検討等を行っている。

市民懇談会は、検討段階で利便性の向上や利用促進に向けた取り組みについて意見交換を行うことを目的とする。

2 開催日時及び場所

- (1) 白鳳、渋川及び瑞鳳地区 平成26年11月10日(月) 渋川福祉センター1階 会議室
- (2) 城山、本地原及び旭地区 平成26年11月12日(水) 中央公民館1階 102会議室
- (3) 旭丘、東栄及び三郷地区 平成26年11月13日(木) 藤池公民館2階 集会室 ※ 各日とも午後7時から9時まで
- 3 対象者及び人数

尾張旭市内の住民 ※ 各小学校地区で約10~15人程度

4 募集方法

次の方法により募集する。

- (1) 各町内会の回覧板による周知
- (2) あさぴー号車内での周知
- (3) 上記(1)(2)の他、必要に応じて次の団体の代表者等にも出席を依頼 (自治会/町内会/校区社会福祉協議会/老人クラブ/婦人会/子ども会など) ※ 市から各地区連合自治会長を通じて依頼。 なお、参加申込は都市計画課への電話受付とする。
- 5 回覧文書(案) 別添のとおり

6 実施方法

学識経験者による講話(あさぴー号を取り巻く現況等について)及び今回の運行方法見直しの検討の概要説明を行い、その後、各地区でグループを作り、利便性の向上や利用促進に向けた取り組みについて意見交換を行う。

市営バスあさぴー号の運行見直しに係る



市民懇談会の開催

現在、市営バスあさぴー号の運行方法の見直しの検討に取り組んでいます。 その取り組みの一環として、市民の皆さまの運行見直しに対する意向を集約することを目的として市民懇談会を実施しますので、ぜひご参加ください。



◎利便性の向上に向けた意見交換



◎利用促進に向けた取組みの検討

白鳳、渋川及び瑞鳳地区

平成 26 年 11 月 10 日(月) 渋川福祉センター1 階 会議室 午後7時から午後9時まで

城山、本地原及び旭地区

平成 26 年 11 月 12日(水) 中央公民館1階 102会議室 午後7時から午後9時まで

旭丘、東栄及び三郷地区

平成26年11月13日(木) 藤池公民館2階 集会室 午後7時から午後9時まで

参 加 方 法

参加を希望される方は、下記連絡先に直接ご連絡ください。尚、ご連絡の際にはお名前、ご住所、電話番号をお伝えください。申し込み締切は、平成26年10月31日(金)です。

(連絡先)

尾張旭市役所都市計画課交通施策係(担当:大谷) TEL 0561-76-8157(直通)